

令和元年度 事業計画

1. 令和元年度事業方針

青果物を取り巻く環境は、消費者の安全安心志向の高まりに加え、節約志向、さらに簡便志向による家庭調理から外食・中食などの業務用需要の拡大など、産地としても多様化する流通や消費者ニーズに対し、的確に対応することが求められている。一方で、施設園芸を中心にコスト高による生産意欲の減退や高齢化等による生産規模の縮小が危惧されている。

このような中で、JAグループ石川の最重点実施事項でもある「園芸作物等の生産拡大」のもと、安定的な野菜の生産出荷体制を確立し、消費者への青果物の安定供給と生産農家の経営安定に資するため、価格対策事業への加入促進を進めるとともに、関係機関・関係団体と連携し、次の事業を行う。

- (1) 積極的に事業への加入を促進し、青果物の生産安定と農家の経営安定に努める。
- (2) 価格の低落があった場合に、速やかに交付金を交付し再生産に資する。
- (3) 収入保険制度の導入に伴う事務手続きの変更に対応し、且つ、価格安定事業を円滑に行うため制度説明会や研修会等を開催する。
- (4) 予約数量の増減による返戻金や負担金、並びに前年度の交付金に係る資金の補充を速やかに行う。

準備金の内訳

単価：円

業務区分	前年度末準備金	内 訳			本年度準備金
		予約増減額等	補填金補充額	計	
一般業務	57,048,134	△ 10,292,550	3,471,766	△ 6,820,784	50,227,350
特定業務	239,183,970	△ 43,579,741	2,305,414	△ 41,274,327	197,909,643
計	296,232,104	△ 53,872,291	5,777,180	△ 48,095,111	248,136,993